

# 入院診療計画書

婦人科腹腔鏡手術を受けられる ( )様へ

2 部 印 刷  
1 部 : 患者ファイル  
1 部 : 患者様用

病名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 生年月日: \_\_\_\_\_ 薬剤師 \_\_\_\_\_  
主治医 \_\_\_\_\_ 受持看護師 \_\_\_\_\_ 病棟 \_\_\_\_\_ 管理栄養士 \_\_\_\_\_

日付	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日		
病日	入院日		手術前日		手術前		手術後		手術1日目		手術2日目		手術3日目(退院)	
目標	手術の説明がわかる 安心して手術を受けることができる				排ガスがある 傷の痛みをコントロールし歩行できる				日常生活が自立できる 退院後の生活が理解できる					
食事	普通食です 		21時以降食べることは出来ません。 水分は麻酔科医師の指示にしたがってください。		食べることはできません。 		水分は朝から自由です。 昼からお粥がはじまります。 夕から普通食になります。		普通食です 					
安静度	自由です 		点滴が始まっても、歩行できます。		ベッド上で過ごします。		朝から歩けるようなら、歩いてかまいません。							
点滴					手術当日の午前中から点滴を始めます。 手術後1日目の午前中には終了しますので、終わりしだい抜きます。									
治療 処置 検査 その他	患者様の識別のリストバンドをつけます。  医師より手術について説明をします。  看護師が入院中の生活について説明をします。  入院に至った経過等についてお聞きします。		必要物品の確認をします。  21時に下剤を服用していただきます。 		6時~7時頃に、手術部位の毛剃りと浣腸をします。  シャワー後、手術着に着替え、点滴を始めます。 *ストッキングも一緒に履いておいて下さい。  手術の時間になったら、歩いて(車イス)手術室に入ります。		体温・脈拍・血圧など、定期的に状態をみていきます。  手術室で、尿管が入ってきます。  痛みや、吐き気が強い時は、坐薬や注射を使用します。  状態に合わせてナプキンの交換をします。		血液の検査をします。   点滴終了後に、尿管を抜きます。  1日目からシャワーに入ることができます。シャワー後は創部の状態を確認させていただきます。 		医師の診察があります。  退院が近くなれば、退院指導を行います。病理組織結果が出るまで、1~2週間かかります。外来で説明させていただきます。 			
備考	入院中は、化粧・マニキュア・ペディキュア・アクセサリーなどは、はずしてください。		お薬などのアレルギー歴がある場合は、医師または看護師にお知らせください。 		ヘアピン・眼鏡・コンタクト・入れ歯等はずしましょう。  髪の毛の長い方は、一つに結びましょう。  貴重品は必ず家族の方に預けておいてください。		☆ 手術後の注意点 ☆ * 血栓予防について 足のしびれがなくなったら、膝や足首を曲げたり・伸ばしたり、よく動かしてください。 * 排ガスについて 腸の動きを知るのに重要なので、ガスが出たらお知らせください。 * 尿管について 尿管を抜いた後、一番最初のトイレ(歩行)は看護師が付き添いますので、お知らせください。							

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください  
※ご質問などございましたら気軽に声をかけてください。

私は、上記診療行為について、主治医からの十分な説明を受けました。

- ◇総合的な機能評価◇  評価対象外
- ・日常生活動作  問題なし  要経過観察
  - ・認知機能  問題なし  要経過観察
  - ・意欲  問題なし  要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性  有  無

患者 又は 親権者・親族等サイン

( 続柄 )